

令和5年度 「ハッピー♥スマイル」 第5回開催報告

【日 時】 令和6年1月28日（日）13時～

【場 所】 浅口市健康福祉センター 2階ボランティア研修室

【参加者】 保護者3名 子ども1名 医師1名
救急救命士1名 養護教諭1名



1 開 会

2 アレルギー情報

○第48回岡山県中学校弁論大会で最優秀の県国語教育研究会会長賞に選ばれた「私って『かわいそう』なの？」を紹介しました。

卵アレルギーのある中学2年生のKさんは4歳の時、新幹線の車内で誤食からアナフィラキシーショックをおこしましたが、幸い大事に至らずそれ以降エピペンを携帯して生活しています。

食物アレルギーの理解不足もあり、周りの人から「アレルギーなんて気の持ちよう。神経質なこと言っ。卵が食べられんなんて、何食べているの？。妊娠中にお母さんが、悪いものでも食べたのか？かわいそうに」などと心無い言葉を受けたそうです。Kさんは「かわいそうではない」と言い切ります。不便なことはあっても、そのおかげでいろいろなことに気づき、知ることができました。良い経験をしていると感謝すらしています。

Kさんは食物アレルギーがあるだけだといいます。人それぞれ何かしら特性をもっています。人との違いを、攻撃するのではなく、相手の話に寄り添って聞くことが大切だといいます。最後にKさんは、「卵かけご飯を食べるのが夢」だと締めくくりました。

金子みすゞの「みんなちがって、みんないい」を思い出しました。この世にあるものは、誰一人、何一つ、同じものではなく、だからこそ素晴らしい。つまり、丸ごと認めて傷つけないということです。

3 情報交換

今回は新しい方の参加はありませんでした。

大規模校に通っている子供さんの学校では以前からアレルギー対応が悪く、何回も同じようなヒヤリハットを繰り返しています。学校にその都度対策をお願いしても、改善されず、教育委員会に相談しても対応に変化がないようです。管理職の危機管理意識が低く、重大事件でも起こらないとダメかと諦め気分です。市議会議員をお願いして、議事でも取り上げてもらうのも検討しようかということになりました。



次回は、**令和6年3月17日（日）**
浅口市健康福祉センター2階ボランティア研修室で開催します。
情報交換の予定です。多数のご参加お待ちしております。

（浅口医師会 高山晴彦）